

#### **CT-100** ケーブルトレーサー

# 取扱説明書

このたびは、ケーブルトレーサー (CT-100) をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。 ご使用にあたっては本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

●被測定線が活線状態、および負荷を接続した状態で本器を接続しないでください。 ⚠ 警告 ●本器を改造したり分解しないでください。

●使用を開始する前に本器の外観構造に異常がないかを確認してください。

●雨中では危険ですので使用しないでください。

●本説明書に記載の用途以外には絶対に使用しないでください。

●子供には手を触れさせないでください。

●保管する場合は直射日光の当たらない所に保管してください。●使用後は、送信器・受信器の電源をオフにしてください。 / 使用上のご注意

●長時間使用しない時は電池を取り外して保管してください。

●修理は必ずお買い求めの販売店、またはジェフコム販売営業所に申し付けてください。

## 特 長

⚠ 注意

本器は1セットで下記の3つの機能を備えています。

1. 配線の探査(屋内配線・制御盤配線等): 配線経路の探査ができる。

2. 同軸線の探査: 同軸線の配線経路の探査ができる。

3. 導通の確認: 導通をLED(赤色)とブザーで知らせる。

### セット内容

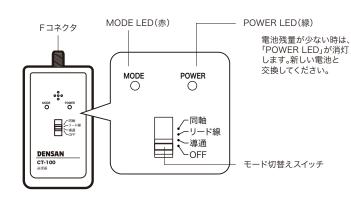
●送信器 ●受信器 ●リード線用コード

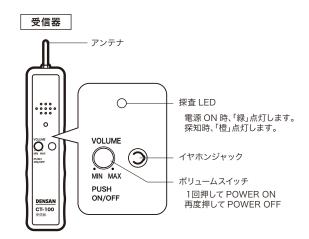
●乾電池(動作確認用)

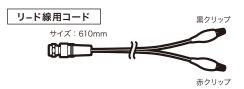
●収納バッグ

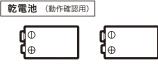
※イヤホンは付属していません。別途お買い求めください。 (3.5mm モノラルイヤホン)

#### 送信器









アルカリ乾電池 006P・9V × 2

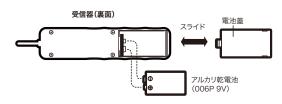
#### 電池のセット

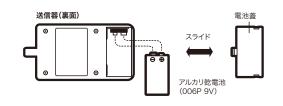
下記の場合は新しい電池と交換してください。

●送信器:動作中において、POWER LEDが消灯する。 ●受信器:LEDが暗くなったり、音量が小さくなる。

初めに本体の電池蓋を外し、電池の+-を合わせてセットしてください。 ご使用にならない時は、POWERスイッチを「OFF」にしてください。

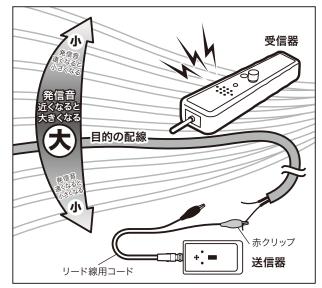
- 注)電池交換を行うときは、POWERスイッチを「OFF」にして、モジュラーソケットには何も接続しないでください。
- 注) 付属の電池は動作確認用です。ご使用時は新しい電池をご用意ください。





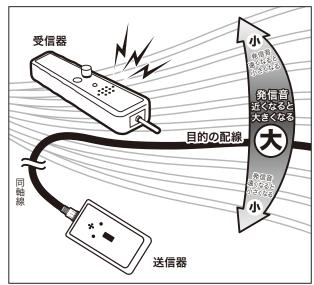
## 配線の探査(活線状態では探査できません)

- (1) 配線がすべての機器から外れていることを確認します。
- (2) 送信器のモード切換えスイッチを「リード線」にします。
- (3) 送信器の F コネクタに付属のリード線用コードを接続します。
- (4) 探査する目的の配線の2本の芯線のうち、どちらか一方の導体部をリード線用 コードの赤クリップではさみます。
- (5) 黒クリップは付近にある接地された導体をはさみます。接地された導体がない場 合は何も接続しないでください。
- (6) 受信器のボリュームスイッチ を押して ON にし、適当な音量になるように調節し
- (7) 目的の配線を探査するために、受信器のアンテナを順次各配線に近付けた時に、 もっとも発信音が大きく、探査 LED が点灯(点滅)する電線が目的の配線です。
- (8)使用後は、送信器・受信器の電源をオフにしてください。
- 注)スピーカーの音が聞こえにくい場合は、イヤホンジャックにイヤホンを差し込んで 探査をおこなってください。イヤホンを使用した場合は受信器の探査 LED は機 能しません。



## 同軸線の探査

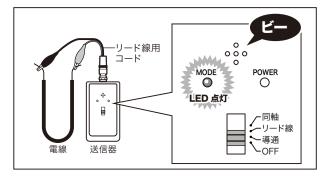
- (1) 配線がすべての機器から外れていることを確認します。
- (2) 送信器のモード切換えスイッチを「同軸」にします。
- (3) 送信器の F コネクタに同軸ケーブルを接続するか、または付属のリード線用コー ドを接続します。
- (4) リード線用コードを使用する場合は、シールドを赤クリップではさみ、中心導体を 黒クリップではさみます。
- (5) 受信器のボリュームスイッチ を押して ON にし、適当な音量になるように調節し
- (6) 目的の配線を探査するために、受信器のアンテナを順次各配線に近付けた時に、 もっとも発信音が大きく、探査 LED が点灯(点滅)する電線が目的の配線です。
- (7)使用後は、送信器・受信器の電源をオフにしてください。
- 注)スピーカーの音が聞こえにくい場合は、イヤホンジャックにイヤホンを差し込んで 探査をおこなってください。イヤホンを使用した場合は受信器の探査 LED は機 能しません。



## 導通の確認

※受信器は使用しません。

- (1) 送信器のモード切換スイッチを「導通」にします。
- (2) 送信器の F コネクタに付属のリード線用コードを接続します。
- (3) 電線の一方の導体部分を赤クリップではさみ、他方の導体部分を黒クリップでは
- (4) 電線が導通している場合は、MODE LED が点灯し、ブザー鳴動します。



## 仕 様

#### 送信器仕様

○ 使用電池

○ 同軸配線の探査

○ 一般配線の探査 信号周波数 : 1 KHz

出力インピーダンス: 400Ω 出力電圧

9Vp-p(出力開放時) 信号周波数 70KHz

出力インピーダンス:75Ω

出力電圧 : 9Vp-p(出力開放時)

検査電圧 : 0.5V

○ 導通検査 導通状態表示 :LED 点灯、ブザー鳴動

アルカリ乾電池 (006P・9V)

※付属の電池は動作確認用です。

○サイズ 59×118×26mm ○質 量 115g(電池含む)

#### 受信器仕様

○ 入力インピーダンス: 100KΩ(1KHz 時)

○ 入力周波数 : 1KHz,70KHz(被変調波)

○ 信号利得 : 33dB(1KHz 時) ○ 出力電力 : 0.5W(8Ω時)

アルカリ乾電池 (006P・9V) ○ 使用電池

※付属の電池は動作確認用です。

○ サイズ : 32×180×36mm

○質量 : 125g(電池含む)